

## Cカード取得コース受講者の方へ

**※全ての項目に目を通してから、いちばん下の欄に署名して必ずご返送ください。**

●この医学的な質問事項はスクーバダイビングの講習参加に際して、担当医の診断が必要かどうかを決定するためのものです。質問に該当するものがあるとしても必ずしも講習に参加できないというわけではありませんが、ダイビング中の安全に影響を与えそうな既往症があり、医師の助言が必要であることを意味しています。

●次に示す過去もしくは現在の病歴についての質問に該当するものがあれば☑をしてください。また、答えに確信が持てないときも☑をしてください。チェック欄にひとつでも該当する項目があった場合は、講習を受ける前に医師の検診を受けていただく必要があります。(その場合は「医学声明書」と「健康診断ガイドライン」をお渡ししますので、担当の医師に提出してください。)

### 《病歴欄》 以下の病歴がありますか？ または現在その症状がありますか？

- ぜんそくの症状がある。または息がぜいぜいする、軽い運動をすると息が切れる。
- 花粉症、または耳鼻科系のアレルギーの発作にたびたびおそわれる。
- 風邪、副鼻腔炎、気管支炎にかかりやすい。
- 耳または副鼻腔の手術をしたことがある。または蓄膿症である。
- 耳の疾患、難聴、平衡機能の障害にかかったことがある。
- 航空機内や登山、エレベーターなどで耳の圧平衡（※耳ぬき）に問題がある。  
(※耳の痛み、耳が圧迫される感じ、音が聞こえにくい状態などがいつまでも続く)
- 気胸である。または何らかの肺疾患がある。
- 胸部の手術をしたことがある。(病名 )
- 何らかの心臓疾患の病歴がある。または心臓発作を起こしたことがある。
- 狭心症、または心臓血管の手術をした。
- 不整脈になったことがある。
- 高血圧の病歴、または血圧調整の治療・投薬を受けたことがある。
- 閉所恐怖症、広場恐怖症である。
- 身体の一部または全部にマヒがある。
- 偏頭痛に度々おそわれる。またはその予防治療を受けたことがある。
- てんかん、各種の発作、けいれんを起こしたことがある。または予防治療を受けた。
- 失神や意識が薄れたことがある。(意識の全面的・部分的な喪失)
- 慢性の腰痛がある。または腰部や脊椎を手術したことがある。
- 手術、ケガ、骨折の後に腰部・脚・腕などに異常が起きたことがある。
- ケガ・病気などで重症になったことがある。(病名・症状 )
- 何らかのヘルニアの病歴がある。(病名 )
- 糖尿病の病歴がある。
- 潰瘍の病歴、または手術を受けたことがある。
- 結腸切開手術を受けた、または人工肛門の形成がある。
- 薬物・またはアルコールを乱用したことがある。
- 妊娠している。またはその疑いがある。
- 処方箋を使用した治療、または使用していない治療を定期的に受けている。
- 45歳以上の方で、次の項目に当てはまるものがある。

①たばこを吸う ②コレステロール値が高い ③家族に心臓麻痺・心臓発作の病歴がある

**私の病歴に関して提供した情報は、私の知る限り正確なものであることを声明します。**

署名(本人直筆)

日付

西暦

年

月

日

上記にご署名の上、お申込書と一緒に必ずご返送ください。ピーディークラブのスタッフにはインストラクターがおりますので、内容についてご不明な点はお気軽にお問い合わせください。